

【6.6.1.6】欧州における特許を対象にした無効資料調査

Q

自社の開発技術に近い特許が見つかった。この特許を回避することも選択肢ではあるが、できれば無効化したい。

1) 調査ツールの選択

欧州における特許は、欧州特許庁（以下、EPO）が提供する Espacenet、世界知的所有権機関（以下、WIPO）が提供する PatentScope やドイツ特許商標庁（以下、DPMA）が提供する DEPATISnet などに収録されており、いずれを利用しても KW 検索や分類検索を行うことが可能であるが、高度な論理検索（KW などの AND 検索や OR 検索）ができること、HIT した文献を日本語に翻訳する機能があることなどを考慮し、WIPO の PatentScope を利用した事例を紹介する。

2) 検索事例

PatentScope の検索画面は下記 URL から接続することができる。日本語版以外にもモバイル版、英語版、ドイツ語版、中国語版、韓国語版など複数のインタフェースが用意されている。また、検索画面には 4 つの検索モードが用意されているので目的に合わせてモードを選択する。

<https://patentscope.wipo.int/search/en/search.jsf>

◆検索モードの紹介

簡易検索：フルテキストや氏名(名称)など 8 種類の検索フィールドから 1 つを選んで検索を行う。

詳細検索：検索ボックスに検索語、検索式、フィールドコードなどを指定した検索構文を入力して、複数の条件を組み合わせた検索を行う。

構造化検索：発明の名称や要約など複数の検索フィールドでそれぞれ検索条件を指定し、それらの条件を組み合わせた検索を行う。

多言語検索：入力した検索用語を自動的に 12 言語に翻訳し、その全てを使って特許文献の検索を行う。



今回は、複数の検索項目を設定でき、より目的に近い検索ができることから「構造化検索」モードを選択した事例を紹介する。

◆調査目的および調査対象

調査対象例として下記の調査目的および調査対象を設定した。

調査目的：侵害防止調査を実施したところ、以下の特許を発見した。先行文献を見つけたい

<調査対象>

仮想特許：XXXXXXXX (B1)

優先日：2008年4月3日

国際特許分類：A47J31/36; A47J31/40; G07F11/44

[前提技術]

- ・ホテル・コンビニ・職場・家庭などで広く使うことのできる、一台で多種多様な味が楽しめるエスプレッソメーカー

[装置の主な構成]

- ①飲料用抽出装置、いわゆる、エスプレッソメーカー
- ②複数種類の（コーヒー粉末などの入った）カプセルがある
- ③それらのカプセルはまとめられ、収納ケース（カートリッジ）に収納されている

◆予備検索・準備編

無効資料調査を行う前に、該当技術の特許分類の特定や検索 KW を設定することが好ましい。

①該当技術に対応する特許分類の特定

特許公報には国際特許分類が記載されているので、まずはそれを参照する。そして、その分類の定義や周辺の特許分類を参照し、適切な分類を特定するという方法が効率的である。

特許分類の定義や周辺の特許分類は独立行政法人工業所有権情報・研修館が提供する「特許情報プラットフォーム J-PlatPat」の「パテントマップガイダンス (PMGS)」を利用することで参照できる。

https://www5.j-platpat.inpit.go.jp/pms/tokujitsu/pmgs/PMGS_GM101_Top.action

[パテントマップガイダンス (PMGS) の IPC 一覧表示より抜粋]

・ 31/18 (2006.01)	・ 粉碎済コーヒー豆または茶葉が飲料容器の熱湯中に浸される装置
・ 31/20 (2006.01)	・ 浸せきが可能な、例、回転可能な、フィルターをもつもの
・ 31/22 (2006.01)	・ ろ過済コーヒーを作る遠心分離機 (A 4 7 J 3 1 / 2 0 が優先)
・ 31/24 (2006.01)	・ 圧力下で熱湯をフィルターに通すコーヒー製造装置 (A 4 7 J 3 1 / 0 4 3 が優先)
・ 31/30 (2006.01)	・ 蒸気圧下で熱湯を用いるもの
・ 31/32 (2006.01)	・ 空気圧下で熱湯を用いるもの
・ 31/34 (2006.01)	・ 液圧下で熱湯を用いるもの
・ 31/36 (2006.01)	・ ・ ・ 機械的加圧手段を有するもの
・ 31/38 (2006.01)	・ ・ ・ ・ 手動によるもの
・ 31/40 (2006.01)	・ 計量された成分、例、コーヒー、水、砂糖、ココア、ミルクまたは茶、を加える調合手段を有する飲料製造装置
・ 31/41 (2006.01)	・ 液体成分の [5]
・ 31/42 (2006.01)	・ コーヒー豆を粉碎するまたは焙焼する手段をもつ飲料製造装置
・ 31/44 (2006.01)	・ 飲料製造装置の部品または細部 (フィルターまたはろ過器 A 4 7 J 3 1 / 0 6)
・ 31/46 (2006.01)	・ 注出口、ポンプ、排出弁または類似の液体輸送手段
・ 31/48 (2006.01)	・ クリップ、リング、フックまたはこれらと類似で非使用時にフィルター部分を保持する用具
・ 31/50 (2006.01)	・ 熱くまたは冷たく飲料を保つ装置を有する蛇口付コーヒーわかし

エスプレッソ式であることを確認

仮想特許に記載されている IPC は A47J31/36 と A47J31/40 である (G07F は自動販売機関係の分類のため割愛する)。この分類および上位階層の分類は先行文献が見つかる可能性が高いものと思われる。分類定義を見ると、これらの IPC はエスプレッソ式のコーヒーメーカーであることが確認できた。ここでは A47J31/24~A47J31/41 を検索対象の特許分類に設定する。

②技術用語の設定（英語）

日本語の KW に対して考えられる英語の KW を設定し、そのうえで、さらに関連した KW を検討し、検索に用いる英語の KW を決定する。

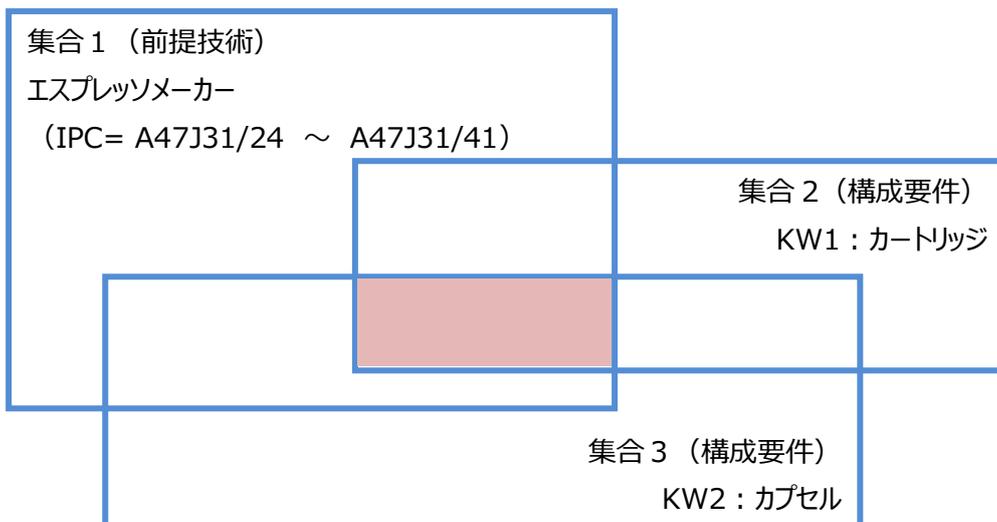
本事例において、仮想特許の構成要件は①エスプレッソメーカー、②（コーヒー粉末などの入った）カプセル、③それらのカプセルが収納されたカートリッジ、である。

対象特許の構成	日本語KW	英語KW	検討する事項、他のKW等
前提技術	エスプレッソメーカー	-	KWの代わりに IPC: A47J31/24~A47J31/41
特徴1 (KW1)	カートリッジ	cartridge	カートリッジ→差し替え自由なもの（中身を収納する意味はない）
特徴2 (KW2)	カプセル	capsule	コーヒー豆の粉末等が密封されたもの→カプセル

調査対象集合は、前提技術と構成要件の特徴技術とを掛け合わせることで作っていく。今回の事例の場合、前提技術はエスプレッソメーカーであり、先程設定した IPC がこれに相当する。また掛け合わせる KW は上記の KW1 および 2 が相当する。以上より、検索方針はこのようになる。

<検索方針>
主題を包含する特許分類：A47J31/24 ~ A47J31/41（前提技術）
KW1：Cartridge
KW2：Capsule
検索式 = EP and IPC and KW1 and KW2 and 日付限定

前提技術 構成要件の特徴技術



◆実践編

構造化検索

表紙	=	
及び 国名 (国コード)	=	EP
及び 出願番号	=	
及び フルテキスト (英語)	=	Cartridge
及び フルテキスト (英語)	=	Capsule
及び 要約 (英語)	=	
及び 国際特許分類	=	A47J31/24 OR A47J31/40
及び 特許番号	=	
及び 公開日	=	[01.01.1900 to 03.04.2008]
及び 官庁コード	=	
及び 明細書 (英語)	=	
及び 請求の範囲 (英語)	=	
及び ライセンシングによる利用可能性	=	<input type="checkbox"/>
(及び) 発明者氏名 (名称)	のデータ	<input checked="" type="radio"/> 特定せず <input type="radio"/> 無し <input type="radio"/> 有り

言語: 英語

語幹処理適用: 官庁: 全て Specify →

0 検索結果 検索 リセット

(+) 検索フィールドを追加 | (-) 検索フィールドをリセット ツールチップ ヘルプ 有効化

検索対象とする特許分類および KW を設定したので、PatentScope にアクセスし欧州特許に対する検索を行う。まず検索モードとして「構造化検索」を選択し、検索言語を「英語」に変更する¹。これにより、英語で収録されている情報、特に要約や請求項など明細書本文のテキスト情報に対し検索することができるようになる。今回は検索式に英語の KW を使用するため、この手順が必要となる。言語の指定をしたら、左側のプルダウンメニュー（どの行でも良い）から「国名（国コード）」を選択し右側の検索ボックスに【EP】を、「フルテキスト（英語）」を選択し前述の KW1 と KW2 を、「国際特許分類」に【A47J31/24 OR A47J31/40】を入力する。一般的に特許分類を検索する際には、下位分類を含む検索・含まない検索の条件設定に気を配る必要がある。A47J31/24 はエスプレッソ式のコーヒーマーカーに対応する最上位の特許分類で、A47J31/30～31/38 が下位分類となる。PatentScope における特許分類検索は、下位分類が自動的に含まれるようになっている。そのため特許分類の指定としては A47J31/24 のみ入力すれば良い。A47J31/40 も同様である。最後に公開日などの日付の限定を行う。表記は、欧州スタイルの dd.mm.yyyy を括弧 [] でくくった形となる。例えば、仮想特許の優先日である「2008 年 4 月 3 日まで」の範囲を入力する場合、ダミーの古い日付の 1900 年 1 月 1 日²から 2008 年 4 月 3 日までと設定することが好ましく、【[01.01.1900 to 03.04.2008]】と入力する。to の両側にはスペースが必要である。また、日付については検索インターフェースが日本語モードでも欧州スタイル（日

¹ PatentScope はテキスト情報が原語で収録されている。そのため KW 検索において検索言語を適切に設定する必要がある。英語以外の KW で検索する場合には、画面左下の「言語」を入力する言語にあわせるか「全言語」を指定する必要がある。本書では言語を英語に設定する手順を紹介している。

² 全ての特許が網羅されるように設定した日付であり、実際にその日まで遡及することを意図したものではない。充分古い日付であれば 1900 年でなくとも良い。

月年) なので注意が必要である。

この状態で「検索」をクリックすると、以下のような検索結果が表示される。

WIPO PATENTSCOPE
国際・国内特許データベース検索

WORLD INTELLECTUAL PROPERTY ORGANIZATION

検索 閲覧 翻訳 オプション 最新情報 ログイン ヘルプ

ホーム > 知財サービス > PATENTSCOPE

検索結果: 1 - 10/57 件 検索条件: CTR:EP AND EN_ALLTXT:Cartridge AND EN_ALLTXT:Capsule AND IC:(A47J31/24 OR A47J31/40) AND DP: ([01.01.1900 to 03.04.2008]) 言語:all 言語:EN 語幹処理:true

戻る 1 2 3 4 5 6 次へ Page: 1 / 6 Go >

絞り込み検索 CTR:EP AND EN_ALLTXT:Cartridge AND EN_ALLTXT:Capsule AND IC:(A47J31/24 OR 検索 RSS

Instant Help

結果分析

並び替え: 関連性 View: 詳細表示 表示件数: 10 自動翻訳

国際特許分類	出願番号	発明の名前	出願人	センター	公開日
1. 1500358	A47J 31/40	System and method for dispensing beverages having different foam levels from capsules	NESTEC SA	EP	26.01.2005

A system for selectively delivering different beverages having different foam levels by injection of a fluid under pressure into a capsule that contains a beverage-forming substance. The capsules include a chamber (22) containing the substance and a beverage dispensing structure (23) adapted to retain a certain extraction pressure in the chamber before allowing the beverage to flow out of the capsule. The system is characterized in that first and second capsules are provided for selective use in the system, with the first capsule having a first beverage dispensing structure configured and positioned therein to retain a first extraction pressure in the capsule, prior to delivery of the beverage, and the second capsule having a second beverage dispensing structure configured and positioned therein to retain a second extraction pressure in the capsule, prior to delivery of the beverage. The first extraction pressure is higher than the second extraction pressure so that a greater amount of foam is created upon delivery of the beverage from the first capsule as compared to that created by the second capsule. This allows a user of the system to select a cartridge that produces a beverage with the desired foam content.

上図は 1 件しか示していないが実際の画面には HIT した特許が要約とともに一覧形式で表示される。自動翻訳機能を使えば表示内容を日本語にすることもできる。詳しい内容が知りたいときは左側の「公開番号」をクリックする。その特許の書誌情報、請求項、図面などの情報が得られ、さらに明細書本文も確認することができる。これらの請求項や明細書本文のテキスト情報についても自動翻訳機能を利用することができる。

国際特許分類	出願番号	発明の名前	センター	公開日
1. 1500358	A47J 31/40	異なるフォームレベルを有する飲料分配するためのシステムおよび方法カプセルを	EP	26.01.2005

選択的に圧力下の流体の注入によって異なる泡レベルを有する異なる飲料を提供するためのシステムのカプセルの飲料形成物質が含まれています。カプセルは、飲料の流出を許可する前に、チャンバ内に一定抽出圧を保持するように適合され、チャンバ (22) の物質を含有する飲料分配構造 (23) を含むカプセル。システムは、第一及び第二の特徴は、カプセル最初で、システムで選択的に使用するために提供されるカプセル構成された第一の飲料小出し構造を有し、第一の抽出圧を保持するようにその中に配置され、カプセル、前の飲料の送達を、第二のカプセルは、第二飲料分配構造が構成され、第二の抽出圧を保持するためにその中に配置されたカプセルを前に飲料の配達に、。最初の抽出圧力は、発泡体のより多くの量が最初の飲料の送出時に生成されるように、第二抽出圧より高いカプセル秒で作成されたものと比較してカプセル。これは、システムのユーザが選択することができ、カートリッジの所望の泡量を有する飲料を生成します。

これらの HIT 文献を 1 件ずつ確認していくと、以下のような公報を見出すことができる。

WIPO PATENTSCOPE 国際・国内特許データベース検索

22. (EP124781) Extraction apparatus with integrated cartridge supply system

国内書誌情報 明細書 請求の範囲 図面 書誌

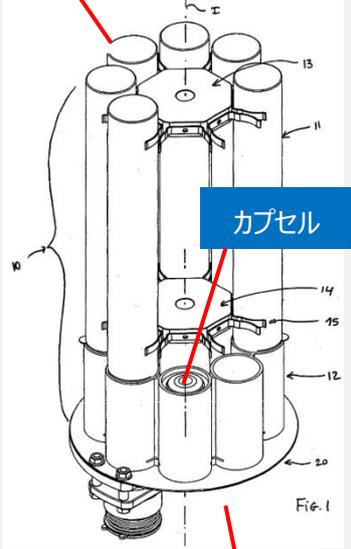
出願番号: 01108382 出願日: 03.04.2001
 公開番号: 1247481 公開日: 09.10.2002
 公報種別: B1
 指定国: AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LI, LU, MC, NL, PT, SE, TR.

IPC: G07F 11/44
 G07F 13/06
 A47J 31/38
 A47J 31/40
 G07F 9/02

出願人: NESTLE SA
 発明者: DENISART JEAN-LUC
 COLANTONIO JEAN-LUC
 SCORRANO LUCIO

優先権情報: 01108382 03.04.2001 EP
 発明の名称: (FR) Dispositif d'extraction avec système de chargement en capsules intégré
 (EN) Extraction apparatus with integrated cartridge supply system
 (DE) Extraktionsvorrichtung mit integrierter Kapselzuführereinrichtung

要約: (FR) L'invention concerne un dispositif d'alimentation en capsules contenant une substance à extraire dans un système d'extraction sous pression pour la préparation d'une boisson comprenant un moyen d'emmagasinage (10) comprenant des capsules (5) ordonnées selon plusieurs séries (11), des moyens (20,30) pour décharger individuellement une capsule (5) dans une partie de réception (43) du système d'extraction caractérisé en ce que la partie de réception (43,44) du système d'extraction est arrangée en dessous des moyens de déchargement (20,30) de façon à permettre la descente directe de la capsule libérée dans la partie de réception (43,44) et en ce que la partie de réception comprend des moyens d'ouverture (46) de la capsule aptes à libérer l'extrait liquide.
 (EN) The system for feeding capsules of coffee into an extraction unit in a coffee machine comprises cartridges (11) in which the capsules are stacked. These are mounted on a carousel (10). The support platform (20) allows individual capsules to descend into the unit, which is fitted with a toothed plate to open them.



- <開示内容>
- A: エスプレッソメーカー
 - B: コーヒー粉末などの入ったカプセルがカートリッジ内に予め収納されている
 - C: カートリッジは収納部に保持される
 - D: 収納部全体を回転する回転手段がある
 - E: 収納部を回転させることで、任意のカートリッジが選択される
 - F: 抽出部にはカプセルに穴をあけて抽出液を取り出すための手段がある

この特許は仮想特許の構成要件①、②、③の全てを開示しており、無効化を検討する上で有用と思われる。(仮想特許の構成要件：①エスプレッソメーカー、②コーヒー粉末などの入ったカプセル、③カプセルが収納されるカートリッジ)

このように、特許分類と KW を組み合わせて検索することによって、関連性の高い特許文献を効率的に発見することができる。たとえ所望の先行文献を見つけることができなかつたとしても、得られた情報をもとにKWの追加・修正や、特許分類を見直すことで、有益な先行文献を見つけることができる場合がある。

なお、欧州特許を対象とした検索事例として、本稿では英語を検索言語に指定したが、PatentScope を利用して検索をする際には検索言語の指定を適切に行うことが重要である。英語以外の言語で出願されている公報、例えばドイツ語、フランス語で記載された欧州特許を検索するためには、それぞれの言語による KW も加えて検索することが望ましい。

<ドイツ語およびフランス語で検索する例>

AND	▼	発明の名称	▼	=	
AND	▼	要約	▼	=	Kaffee or café
AND	▼	出願人氏名 (名称)	▼	=	
AND	▼	国際特許分類	▼	=	
AND	▼	発明者氏名 (名称)	▼	=	
AND	▼	官庁コード	▼	=	
AND	▼	明細書	▼	=	
AND	▼	請求の範囲	▼	=	
及び		ライセンスによる利用可能性		=	<input type="checkbox"/>
(及び		発明者氏名 (名称)	▼	のデータ	<input checked="" type="radio"/> N/A <input type="radio"/> Yes <input type="radio"/> No

言語 【全言語】 ▼ 語幹処理適用:

◆まとめ

PatentScope を利用し、特許分類、KW および日付を指定して検索すれば、無効化したい特許に類似する特許を見つけることができる可能性がある。

また PatentScope の自動翻訳機能を使えば日本語で内容の確認をすることができ、便利である。

Point

PatentScope の高度な論理検索機能を使うことで効率的に調査することができる。また自動翻訳機能を利用すれば日本語で確認することができるので便利である。

PatentScope はテキスト情報が原語で収録されているので検索をする際には検索言語の指定および KW の言語設定を適切に行うことが重要である。